

令和5（2023）年度 大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻 博士後期課程

学生募集要項

この募集要項は「人文学研究科博士後期課程 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻」に出願するためのものです。
人文学研究科の課程については以下の表を参考にしてください。

博士課程

取得できる学位	博士号	博士後期課程	<input type="radio"/> 人文学専攻 <input checked="" type="radio"/> 哲学コース <input checked="" type="radio"/> グローバルヒストリー・地理学コース <input checked="" type="radio"/> 文学コース <input checked="" type="radio"/> 比較・対照言語学コース	<input type="radio"/> 言語文化学専攻	<input type="radio"/> 外国学専攻
			<input type="radio"/> 日本学専攻 <input checked="" type="radio"/> 基盤日本学コース <input checked="" type="radio"/> 応用日本学コース	<input type="radio"/> 芸術学専攻 <input checked="" type="radio"/> アート・メディア論コース <input checked="" type="radio"/> 美学・文芸学コース <input checked="" type="radio"/> 音楽学・演劇学コース <input checked="" type="radio"/> 日本東洋美術史・西洋美術史コース	
	修士号	博士前期課程	<input type="radio"/> 人文学専攻	<input type="radio"/> 言語文化学専攻	<input type="radio"/> 外国学専攻
			<input type="radio"/> 日本学専攻	<input type="radio"/> 芸術学専攻	

新型コロナウイルス感染症の影響により記載内容に変更が生じた場合は、随時、人文学研究科 Web サイト <https://www.hmt.osaka-u.ac.jp/exam/guide/> (入試情報/入試案内/各専攻の詳細な入試情報)でお知らせしますのであわせてご確認ください。

目次

はじめに	1
大阪大学大学院人文学研究科の概要	1
人文学研究科アドミッション・ポリシー	3
I 共通事項	5
1. 大阪大学大学院人文学研究科人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻の修業年限及び修了要件	
2. 専攻・コース、選抜区分及び募集人員	
3-1. 出願資格【一般選抜】	
3-2. 出願資格【外国人留学生選抜】	
3-3. 出願資格【社会人特別選抜】	
4. 入学料及び授業料	
5. 長期履修学生制度	
6. 個人情報の取扱い	
7. 注意事項	
II 一般選抜	9
1. 選抜方法	
2. 出願手続	
3. 出願書類	
4. 試験期日及び試験会場	
5. 合格者発表	
6. 入学手続	
【表1】一般選抜 筆記試験の内容	
III 外国人留学生選抜	15
1. 選抜方法	
2. 出願手続	
3. 出願書類	
4. 試験期日及び試験会場	
5. 合格者発表	
6. 入学手続	
【表2】外国人留学生選抜 筆記試験の内容	
IV 社会人特別選抜	21
1. 選抜方法	
2. 出願手続	
3. 出願書類	
4. 口頭試験（筆記試験）の期日及び会場	
5. 合格者発表	
6. 入学手続	

各コース・受験分野等問い合わせ先

はじめに

令和4(2022)年4月1日、大阪大学は、大学院文学研究科および言語文化研究科を統合・再編し、5つの専攻(人文学/言語文化学/外国学/日本学/芸術学)から成り立つ「人文学研究科」を新設しました。

人文学研究科の令和5(2023)年4月入学者を対象とする学生募集は、課程・専攻(日本学専攻はコース)ごとに行うため、学生募集要項、入試日程及び選抜方法等がそれぞれ異なりますので注意してください。

この学生募集要項は、人文学研究科博士後期課程人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻に出願するための学生募集要項です。

大阪大学大学院人文学研究科の概要

令和4(2022)年4月1日、文学研究科と言語文化研究科が統合・再編し、新しく5つの専攻を包括した「人文学研究科」として生まれ変わりました。思想・歴史・文学・言語文化・社会・芸術など多領域にわたり超横断的な学びの場を提供し、国際的な相互理解を推進する研究者・高度専門職業人を育成します。

■人文学研究科のミッション

人文学研究科では、安定した教育プログラムを提供する5専攻群(人文学/言語文化学/外国学/日本学/芸術学)とともに、5専攻を横断して研究科全体の研究・教育体制を俯瞰し、共通科目の提供や専攻を超えた交流等を推進する組織として「人文学林」を新たに設置しました。

「人文学林」では、3つの学問分野と4つの地理的エリアを組み合わせ、12に区分された「学術マトリックス」を設けており、教員はその12の区分に配置されています。学生は所属専攻の垣根を超えてそれぞれの興味関心に従ってその区分を選択することで、社会学連携活動を実施したり研究グループを立ち上げたりするなど、専攻を超えた交流や研究の振興、さらには新たな学問分野の創出が可能となります。

■5専攻紹介

人文学専攻 「人間とは何か」を探究する人文学 Humanities の継承と発展

次の4コースにより、「人間性」を探究するとともに、現代の諸課題にも取り組みます。①哲学コース(哲学哲学史、科学技術社会論、臨床哲学、中国哲学、インド学・仏教学)、②グローバルヒストリー・地理学コース(東洋史学、西洋史学、人文地理学)、③文学コース(テキスト表現論[英米文学、ドイツ文学、フランス文学、中国文学]、テキスト環境論)、④比較・対照言語学コース

言語文化学専攻 今日的な課題に幅広い観点から取り組む

3分野6講座(I:超領域文化論講座、表象文化論講座、II:コミュニケーション論講座、第二言語教育学講座、III:理論言語学・デジタルヒューマニティーズ講座、言語認知科学講座)が連携しつつ、伝統的なディシプリンと新たな研究領域や研究方法論を融合し、言語と文化に関する高度な教養や情報活用能力を修得することで、今日の多文化・多言語社会における国家・民族・文化間の諸問題等に取り組みます。

外国学専攻 24の言語とその地域について多角的・徹底的に学べる

24の言語とそれを基底とする文化一般について、高度な言語運用能力をもとに理論と実践の両面にわたり総合的に教授・研究する「外国学研究」を主眼とし、人文社会科学諸分野や学際的アプローチから世界の言語と文化を研究します。①地域文化研究コース（アジア・アフリカ言語文化コース、ヨーロッパ・アメリカ言語文化コース）、②高度専門職業人コース（英語教員リカレント・コース、中国語教員リカレント・コース）

日本学専攻 基盤的研究と応用的展開の双方をカバーする日本最大規模の日本学専攻

基盤日本学コースと応用日本学コースの2コースを擁する日本学専攻は、日本の言語・文化・社会・歴史・文学などを厳密に学問的な方法に基づいて深く探究するとともに、その専門的知見に基づいて日本の抱える今日的課題に果敢に取り組むことのできる人材を育成します。さらに、比較や交流の観点から日本を世界的視野のうちに捉え、日本語・日本文化についての幅広い知見を基礎としてグローバルに活躍できる実践力・応用力を養います。

芸術学専攻 基礎と社会的実践の両方に立脚、国立総合大学最大の芸術学の専攻

4コース（アート・メディア論コース、美学・文芸学コース、音楽学・演劇学コース、日本東洋美術史・西洋美術史コース）から成る芸術学専攻では、他の何ものによっても代替不可能な営みである芸術を、全国的にも類を見ない規模で捉え、専門的・先端的且つ学際的な厚みと多様性を備えた研究・教育活動を行います。これにより、現代社会の諸システムの制約や限界を超え出る可能性・構想力を持った人材を育成します。

■各専攻の入学定員と学位プログラム

専攻	課程(入学定員)	プログラム	取得できる学位
人文学専攻	博士前期課程(47人) 博士後期課程(14人)	人文学プログラム	修士(文学) 博士(文学)
言語文化学専攻	博士前期課程(32人) 博士後期課程(15人)	言語文化学プログラム	修士(言語文化学) 博士(言語文化学)
外国学専攻	博士前期課程(25人) 博士後期課程(11人)	外国学プログラム	修士(言語文化学) 博士(言語文化学)
日本学専攻	博士前期課程(40人) 博士後期課程(18人)	基盤日本学プログラム	修士(文学) 博士(文学)
		応用日本学プログラム	修士(日本語・日本文化) 博士(日本語・日本文化)
芸術学専攻	博士前期課程(17人) 博士後期課程(7人)	芸術学プログラム	修士(文学) 博士(文学)

*教授会の議を経て総長が適当と認めたときは、「修士/博士(学術)」を授与する場合があります。

人文学研究科アドミッション・ポリシー（博士後期課程）

求める人材像

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、人文学研究科は、教育目標に定める人材育成の方針に沿って、伝統的かつ最先端の人文学の知見や、言語と文化に関する高度な専門性と深い学識、教養・デザイン力・国際性を身に付け、自ら課題を発見し探求しようとする意欲に溢れる人を受け入れます。

入学者選抜の基本方針

上記の人材像に合う学生を適正に選抜するために、人文学研究科の5専攻（日本学専攻は各コース）の募集単位ごとに、多様な選抜方法を実施します。また、社会科学や自然科学の分野の学生、留学生や社会人にも広く門戸を開いています。

具体的選抜方法と、資質・能力との関係

大阪大学のアドミッション・ポリシーにもとづき、かつ研究科のこの特質にしたがって、各専攻（日本学専攻は各コース）のもとで、修学・研究に対する能力・適性を考査し、選抜します。

■人文学専攻アドミッション・ポリシー（博士後期課程）

大阪大学および人文学研究科のアドミッション・ポリシーのもとに、学位プログラム「人文学」は、教育目標に定める人材育成の方針に沿って、次のとおり、アドミッション・ポリシーを定め、入学者を受け入れます。

求める人材像

学部又は大学院の教育課程等における学修を通して、確かな基礎学力、哲学、グローバルヒストリー・地理学、文学、比較・対照言語学の各コースにおける十分な知識及び主体的に学ぶ態度を身につけ、自ら課題を発見し探求しようとする意欲に溢れる人を受け入れます。

入学者選抜の基本方針

上記の人材像に合う学生を適正に選抜するために、学位プログラム「人文学」では、一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生選抜を実施します。

具体的選抜方法と、資質・能力との関係

一般選抜では、博士の学位をめざす上で必要な専門的知識、外国語能力、思考力および論述能力を考査する筆記試験と、研究能力、意欲、適性、研究実績などを判定する口頭試験により選抜します。

社会人特別選抜では、社会人としての経験や学問的業績を加味して専門的知識、研究能力および適性を判定のうえ選抜します。

外国人留学生選抜では、本学における修学および研究に必要な日本語能力、専門的知識、研究能力および適性を判定のうえ選抜します。

■日本学専攻アドミッション・ポリシー（博士後期課程）

<基盤日本学コース>

大阪大学および人文学研究科のアドミッション・ポリシーのもとに、学位プログラム「基盤日本学」は、教育目標に定める人材育成の方針に沿って、次のとおり、アドミッション・ポリシーを定め、入学者を受け入れます。

求める人材像

学部又は大学院の教育課程等における学修を通して、確かな基礎学力、現代日本学、日本史学、考古学、日本文学・日本語史学、基盤日本語学の各分野における十分な知識及び主体的に学ぶ態度を身につけ、自ら課題を発見し探求しようとする意欲に溢れる人を受け入れます。

入学者選抜の基本方針

上記のような学生を適正に選抜するために、一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生選抜を実施します。

具体的選抜方法と、資質・能力との関係

1. 一般選抜では、博士の学位をめざす上で必要な専門的知識、外国語能力、思考力および論述能力を考查する筆記試験と、研究能力、意欲、適性、研究実績などを判定する口頭試験により選抜します。
2. 社会人特別選抜では、社会人としての経験や学問的業績を加味して専門的知識、研究能力および適性を判定のうえ選抜します。
3. 外国人留学生選抜では、本学における修学および研究に必要な日本語能力、専門的知識、研究能力および適性を判定のうえ選抜します。

■芸術学専攻アドミッション・ポリシー（博士後期課程）

大阪大学および人文学研究科のアドミッション・ポリシーのもとに、学位プログラム「芸術学」は、教育目標に定める人材育成の方針に沿って、次のとおり、アドミッション・ポリシーを定め、入学者を受け入れます。

求める人材像

学位プログラム「芸術学」は、芸術学の諸領域についてみずから深い関心をもって主体的に学び、独創的かつ高度な研究を志す人、また、その学びを社会の様々な領域において活用しようとする人を、学生として求めます。

入学者選抜の基本方針

学位プログラム「芸術学」では、大阪大学、および人文学研究科のアドミッション・ポリシーにもとづき、芸術学領域を構成するアート・メディア論、美学・文芸学、音楽学・演劇学、日本東洋美術史・西洋美術史の4コースの修学・研究に対する能力・適性を考查し、選抜します。

具体的選抜方法と、資質・能力との関係

博士後期課程の一般選抜では、博士の学位をめざす上で必要な専門的知識、外国語能力、思考力および論述能力を考查する筆記試験と、研究能力、意欲、適性、研究実績などを判定する口頭試験により選抜します。

社会人については、上記の課程において、社会人としての経験や学問的業績を加味して専門的知識、研究能力および適性を判定する社会人特別選抜を実施します。

留学生については、上記の課程において、修学および研究に必要な日本語能力、専門的知識、研究能力および適性を判定する外国人留学生選抜を実施します。

※ 教育目標及び各ポリシーの詳細は、人文学研究科 Web サイトをご覧ください。

I 共通事項

1. 大阪大学大学院人文学研究科人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻の修業年限及び修了要件

人文学研究科は、博士課程で、これを前期課程（修士課程として取り扱います）と後期課程に区分しています。後期課程の標準修業年限は3年です。なお、前期課程の標準修業年限は2年です。

人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻の後期課程は、所定の単位を修得し、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格することをもって修了とします。

2. 専攻・コース、選抜区分及び募集人員

(1) 本研究科の博士後期課程には、「人文学専攻」、「言語文化学専攻」、「外国学専攻」、「日本学専攻」、「芸術学専攻」の5専攻が設けられており、さらに専攻は、13のコースに分かれています（本要項にて受験できるコースについては最終ページ「各コース・受験分野等問い合わせ先」参照）。

(2) 本研究科博士後期課程「人文学専攻」、「日本学専攻基盤日本学コース」、「芸術学専攻」の選抜区分は、以下のとおりです。

選抜区分	募集時期	募集人員	備考
一般選抜	年1回 (冬期のみ)	人文学専攻：14人	
外国人留学生選抜	年1回 (冬期のみ)	日本学専攻基盤日本学コース：13人※ 芸術学専攻：7人	原則、我が国の大学・大学院等において教育を受けている外国人留学生で、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格により在留する者を対象とします。 ただし、入学時に在留資格を「留学」に変更できる者を含みます。
社会人特別選抜	年1回 (秋期のみ)		社会人としての経験を生かして研究に取り組むことを希望する人、及びその研究を通して高度の専門職や研究職を目指す人を対象としています。

※博士後期課程日本学専攻の募集人員は、基盤日本学コース13名及び応用日本学コース5名の計18名です。

(注) 一般選抜（冬期）と外国人留学生選抜の併願はできません。

3-1. 出願資格【一般選抜】

一般選抜に出願することができる者は、次の(1)～(8)のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和5年3月までに取得する見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和5年3月までに授与見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和5年3月までに授与見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和5年3月までに授与見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和5年3月までに授与見込みの者
- (6) 外国の学校、(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) ※ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）及び令和5年3月末日までに当該者となる見込みの者
 - ① 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められたもの
 - ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められたもの
 - ③ 令和5年3月末日までに上記①②該当者となる見込みの者
- (8) ※ 本研究科において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、令和5年3月31日までに24歳に達するもの

※ 出願資格(7)・(8)に該当する者は、資格認定審査が必要なため、事前にお問い合わせのうえ、令和4年11月28日（必着）までに人文学研究科豊中事務部教務係に「出願資格認定願（所定様式）」等を提出してください。

3-2. 出願資格【外国人留学生選抜】

外国人留学生選抜に出願することができる者は、上記3-1のいずれかに該当する外国人留学生としてします。

※ 出願資格(7)・(8)に該当する者は、資格認定審査が必要なため、事前にお問い合わせのうえ、令和4年11月28日（必着）までに人文学研究科豊中事務部教務係に「出願資格認定願（所定様式）」等を提出してください。

3-3. 出願資格【社会人特別選抜】

社会人特別選抜に出願することができる者は、上記3-1のいずれかの資格を有し、かつ3年以上の社会

人経験のある者とします。

ただし、出願時において学生(学校に正規生として在籍している者)である者は、出願資格を有しません。

※ 出願資格(7)・(8)に該当する者は、資格認定審査が必要なため、事前にお問い合わせのうえ、令和4年7月11日(必着)までに人文学研究科豊中事務部教務係に「出願資格認定願(所定様式)」等を提出してください。

4. 入学料及び授業料

- (1) 入学料 282,000 円

(本学大学院博士前期課程・修士課程及び専門職学位課程を令和5年3月修了見込みの者は、納入を必要としません。)

- (2) 授業料(前期分・後期分共) 267,900 円(年額 535,800 円)

入学料、授業料の金額については、変更することがあります。

また、在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

(国費外国人留学生として入学する場合は、入学料、授業料とも納入する必要はありません。)

5. 長期履修学生制度

職業を有する者、出産・育児・介護等を行う者等を対象に、博士後期課程にあつては最長5年間の在学年限で計画的に教育課程を履修し、課程を修了することを認める制度です。

学生の申請に基づき、本研究科が審査し決定します。申請方法等の詳細については、合格者あて別途通知します。

6. 個人情報の取扱い

- (1) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報については、「入学者選抜(出願処理、選抜試験実施)」、「合格者発表」及び「入学手続」等の入試業務を行うために利用します。

なお、合格者については合格発表日以降、入学後に履修可能な教育プログラムの案内をするために利用することがあります。

また、入学者については、「教務関係(学籍管理、修学指導等)」、「学生支援関係(健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等)」及び「授業料収納に関する業務」を行うためにも利用します。

- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入試結果の集計・分析及び入学者選抜方法の調査・研究のために利用します。

- (3) 上記の業務を行うにあたり、一部の業務を外部の業者に委託する場合があります。

この場合、外部の事業者と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだ上で、当該事業者に対して、提出していただいた個人情報の全部または、一部を提供します。

- (4) (1)及び(3)で得られた個人情報は、上記のほか、「入学者選抜方法及び大学教育の改善」、「大学の管理運営(各種調査・分析、事業計画等)」のために利用することがあります。ただし、個人が特定される形で、その成果が公表されることはありません。

7. 注意事項

- (1) 出願までに、出願しようとするコース・受験分野の教員に連絡し、希望する研究内容等を必ず確認して

おいてください。社会人特別選抜においては、筆記試験の有無を確認し、願書の所定欄に記入してください。

- (2) 出願書類等の提出及び照会等は大阪大学大学院人文学研究科豊中事務部教務係宛に行ってください。
- (3) 出願手続後は、記載事項及び書類の変更、検定料の払戻しは原則としてできません。
- (4) 出願書類は黒ボールペンで記入してください。（「消せるボールペン」不可）
- (5) 希望者は、下記期間に限り、文学研究科過去 2 回分及び人文学研究科過去 1 回分の入試問題を閲覧することができます。（ただし、平成 29 年度入試以降出願者のあった受験分野）

ア. 閲覧期間

【一般選抜・外国人留学生選抜】

令和 4 年 6 月 1 日（水）～令和 5 年 1 月 31 日（火）

（土・日曜日、祝日及び令和 4 年 8 月 12 日（金）～16 日（火）、令和 4 年 12 月 29 日（木）～令和 5 年 1 月 3 日（火）を除く）

イ. 閲覧時間

10：00～11：30 及び 12：30～16：00

ウ. 閲覧場所

人文学研究科教育支援室（豊中キャンパス文法経本館 1 階 人文学研究科側の正面入口入って左側）

- (6) 出願書類に虚偽の記載（剽窃・盗用を含む）をした者は、入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- (7) 障がい等のある者で、受験及び修学に際して特別な配慮を必要とする者は、秋期試験は令和 4 年 7 月 11 日まで、冬期試験は令和 4 年 11 月 28 日までに人文学研究科豊中事務部教務係へ問い合わせてください。

本研究科（人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻）の入試情報については、「大阪大学大学院人文学研究科 <https://www.hmt.osaka-u.ac.jp/exam/guide/>（入試情報/入試案内/各専攻の詳細な入試情報）」を参照してください。

- (8) 新型コロナウイルスの感染等により受験ができない場合は、事前に人文学研究科豊中事務部教務係へご相談ください。

新型コロナウイルス感染症の影響により記載内容に変更が生じた場合は、随時、人文学研究科 Web サイト <https://www.hmt.osaka-u.ac.jp/exam/guide/>（入試情報/入試案内/各専攻の詳細な入試情報）でお知らせしますのであわせてご確認ください。

Ⅱ 一般選抜

1. 選抜方法

- (1) 入学者の選抜は、筆記試験、口頭試験、出願趣意書、出身大学院の学業成績及び論文審査により、総合的に判断して行います。
- (2) 筆記試験については、【表1】を参照してください。

2. 出願手続

(1) 出願方法

出願は、郵送に限ります。

郵送の際、3. の「出願書類」を一括して封筒に入れ、封筒表面に「博士後期課程入学願書」と朱書きし、書留速達郵便で下記宛先に送付してください。

〒560-8532 大阪府豊中市待兼山町1-5 大阪大学大学院人文学研究科豊中事務部教務係

(2) 受付期間

令和4年12月12日（月）～令和4年12月16日（金）

【12月16日までの消印のある書留速達郵便に限り受付期間後に到着した場合でも受理します。】

(3) 受験票

受験票は、令和5年1月11日（水）以降に、「受験者注意事項」とともに発送します。試験当日に持参してください。

なお、受験票が令和5年1月18日（水）を過ぎても到着しないときは、人文学研究科豊中事務部教務係へ問い合わせてください。

また、受験票は、入学手続の際に必要となるので、受験後も紛失しないように保管してください。

3. 出願書類 (◎は、本研究科所定のものを使用してください。)

所定様式	出願書類	注意事項等
◎	入学願書	<ul style="list-style-type: none"> 志望するコース、受験分野名及びコードを必ず記入してください。 筆記試験において出願時に選択する外国語もしくは試験科目がある場合は、所定欄に記入してください (【表1】参照)。 本学出身者は、学籍番号を必ず記入してください。
◎	受験者写真票・受験票	<ul style="list-style-type: none"> 志望するコース、受験分野名及びコードを必ず記入してください。
	修了(見込)証明書 (原本)	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学院において作成したもの。
	成績証明書 (原本)	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学院において作成したもの。
	出願趣意書 (2部)	<ul style="list-style-type: none"> これまでの研究業績について述べ、それを踏まえて志望する分野において予定している研究の計画を記した文章 (4,000字以内)。
	修士論文 [又はそれに代わる論文] (2部)	<ul style="list-style-type: none"> 修士論文[又はそれに代わる論文]のコピーを2部提出してください (志望する専門分野の文学研究科博士前期課程を令和5年3月に修了見込みの者は、提出不要です)。 修士論文[又はそれに代わる論文]のコピーの提出延期を希望する場合は入学願書裏面にチェックを入れてください。(注1) 提出した論文は、返却しません。
	修士論文の要約 (2部)	<ul style="list-style-type: none"> 字数は、自由 (志望する専門分野の文学研究科博士前期課程を令和5年3月に修了見込みの者は、提出不要です)。 提出した要約は、返却しません。
	受験票送付用封筒 (1通)	<ul style="list-style-type: none"> 長形3号 (120×235 mm) 封筒に出願者本人の宛先を記入した送付票1を貼りつけ、254円切手を貼付してください。
	合否通知等用封筒 (1通)	<ul style="list-style-type: none"> 角型2号 (240×332 mm) 封筒に出願者本人の宛先を記入した送付票2を貼りつけ、430円切手を貼付してください。
◎	検定料 (30,000円) (注2)	<ul style="list-style-type: none"> 所定の振込依頼書を使用して、銀行窓口で振込んでください [ゆうちょ銀行及びATM (現金自動預入払出機) やインターネットでの振込は不可です]。振込手数料は払込人負担です。 振込後、検定料納入証明書 (取扱銀行領収印のないものは無効) を入学願書の所定欄に貼付してください。 上記以外の方法 (現金・郵便普通為替証書) では、納入 (願書を受理) できません。 本学大学院博士前期課程・修士課程及び専門職学位課程を令和5年3月に修了見込みの者は、納入を必要としません。
	住民票の写し (※外国人の志願者のみ)	<ul style="list-style-type: none"> 外国人の志願者は市区町村長発行の在留資格及び在留期間を明記した「住民票の写し」の原本を提出してください (コピー不可)。 ※出願者以外の世帯員については、証明不要です。 外国人住民登録をしていない者は、「パスポート」の氏名、入国日及び在留資格を記載している箇所の写しを提出してください。 ただし、法務大臣が日本での永住を認めた者については、提出する必要はありません。

所定 様式	出願書類	注意事項等
	出願資格(6)に相当する 審査合格確認(証明)書 類	<ul style="list-style-type: none"> ・出願資格(6)で出願の者 ・出身大学長等が作成(署名)したもので、下記の内容が記載されたもの 【様式例】□□大学としては、本学の学生である◇◇◇◇氏は、「(審査名称)」に合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力を有する者であることを確認し、報告いたします。また、当該審査に関する以下の添付資料を同封します。 【添付資料の例】 ・当該審査の合格の基準 ・当該審査の合格と当該大学における修士の学位の授与要件の関係を示す資料 ・当該審査に合格した者と当該大学に編入学した他の大学の修士の学位を有する者の当該大学における博士の学位を授与するプログラムにおける取扱いの関係を示す資料

(注1) 修士論文等は、令和5年1月6日(金)までに書留郵便にて提出してください。令和5年1月6日(金)までの消印があるものについては受理しますが、それ以降の場合は出願書類不備として取り扱いますのでご注意ください。

(注2) 出願期間の最終日から3年前以内に発生した災害救助法(昭和22年法律第118号)が適用された災害において被災した志願者は検定料免除の申請が可能です。申請方法は下記 URL 参照。
<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/information>

4. 試験期日及び試験会場

令和5年2月2日（木）大阪大学豊中キャンパス人文学研究科試験場にて、下記のとおり実施します。

なお、受験分野によっては、志願者の数が多い場合、口頭試験を2月2日（木）と2月3日（金）に分けて実施することもあります。その場合、口頭試験を2月3日（金）に実施する志願者には事前に通知しますので、ご注意ください。

試験科目	試験時間
筆記試験	10:00～12:00（120分）
口頭試験	14:00～

口頭試験には、提出した論文のコピーを持参してください。

5. 合格者発表

令和5年2月10日（金）13:00

人文学研究科掲示場（大阪大学豊中キャンパス文法経本館1階教務係前）に合格者の受験番号を発表し、受験者全員に郵送にて可否を通知します。

（電話、メール等による可否の問い合わせには応じません。）

6. 入学手続

合格者は、下記いずれかの方法により必要書類を提出してください。

入学手続きに関する詳細は、合格者に別途通知します。

① 郵送による場合

受付期間：令和5年3月2日（木）～3月8日（水）

【3月8日までの消印のある書留速達郵便に限り受付期間後に到着した場合でも受理します。】

② 直接持参する場合

受付日：令和5年3月8日（水）

10:00～11:30 及び 12:30～17:00

【表1】一般選抜

専攻	コース	受 験 分 野	筆 記 試 験
人文学専攻	哲学	哲学 哲学史	外国語（英語・独語から1外国語を出願時に選択）と専門に関する試験
		科学技術社会論	専門（英語による論述能力の判定を含む）に関する試験
		臨床哲学	外国語（英語・独語・仏語から1外国語を出願時に選択）と専門に関する試験
		中国哲学	漢語（古文・現代文）および中国思想・文化に関する試験
		インド学・仏教学	専門（独語とサンスクリット語の語学力を含む）
	グローバル ヒストリー ・ 地理学	東洋史学	外国語（英語・独語・仏語・露語・中国語から2外国語を出願時に選択）に関する試験【英語・独語・仏語・露語は中辞典程度の辞書持込可、中国語は不可】
		西洋史学	研究に必要な外国語能力（英語・独語・仏語から1外国語を出願時に選択）および専門知識に関する試験
		人文地理学	外国語（英語・独語・仏語から1外国語を出願時に選択【中辞典程度の辞書持込可】）と専門試験
	文学	中国文学	中国語、ならびに中国文学に関する専門知識
		英米文学	外国語（独語・仏語から1外国語を出願時に選択）、英語読解力、英作文能力ならびに専門知識
		ドイツ文学	外国語（英語・仏語から1外国語を出願時に選択）、ドイツ語の読解力と表現力ならびに専門知識
		フランス文学	外国語（英語・独語から1外国語を出願時に選択）、フランス語の読解力、フランス語による論述能力、フランス文学の専門知識
		テキスト環境論	専門（英語力を含む）に関する試験
	比較・対照言語学	比較・対照言語学	外国語（英語・独語・仏語から1外国語を出願時に選択）、英文読解力、英作文能力ならびに専門知識
	日本学専攻	基盤 日本学	現代日本学
日本史学			専門（史料読解を含む）
考古学			外国語（英語）と専門に関する試験【遺物実測道具を持参すること】
日本文学・日本語史学			専門（古文読解を含む）※出願時、日本文学・日本語史学いずれかの問題を選択する
基盤日本語学			外国語（英語）の読解力を含め、日本語学の専門学力を判定する試験。

注1) 「辞書持込可」とある場合、電子辞書は含みません。

注2) 辞書に関する記載のない専門分野・受験分野は、辞書持込不可とします。

専攻	コース	受 験 分 野	筆 記 試 験
芸 術 学 専 攻	アート・ メディア論	アート・メディア論	研究遂行に必要な専門知識や能力を、母国語以外の外国語能力も含め多方面から問う。なお、外国語の選択については、出願前に担当教員に連絡をとって相談すること。
	美 学・ 文 芸 学	美 学	専門（英語・独語・仏語から出願時に選択する1外国語を含む）
		文 芸 学	外国語と専門に関する試験
	音 楽 学 ・ 演 劇 学	音 楽 学	英語・資料読解、および専門に関する試験
		演 劇 学	英語・資料読解、および専門に関する試験
	日 本 東 洋 美 術 史・ 西 洋 美 術 史	日 本 東 洋 美 術 史	専門知識、研究遂行のための適性や能力を問う試験。
西 洋 美 術 史		外国語（英語・独語・仏語・伊語・オランダ語・スペイン語から2外国語を出願時に選択）。なお、上記6外国語以外の外国語を選択希望する者は、原則として出願の1ヶ月前までに担当教員に連絡をとって相談すること。	

注1) 「辞書持込可」とある場合、電子辞書は含みません。

注2) 辞書に関する記載のない専門分野・受験分野は、辞書持込不可とします。

Ⅲ 外国人留学生選抜

(P.6の「3-2 出願資格【外国人留学生選抜】」を確認すること)

原則、我が国の大学・大学院等において教育を受けている外国人留学生で、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格により在留する者を対象とします。
ただし、入学時に在留資格を「留学」に変更できる者を含みます。

1. 選抜方法

- (1) 入学者の選抜は、筆記試験、口頭試験、出願趣意書、出身大学院の学業成績及び論文審査により、総合的に判断して行います。
- (2) 筆記試験については、【表2】を参照してください。

2. 出願手続

(1) 出願方法

出願は、郵送に限ります。

郵送の際、3. の「出願書類」を一括して封筒に入れ、封筒表面に「博士後期課程（外国人留学生）入学願書」と朱書きし、書留速達郵便で下記宛先に送付してください。

〒560-8532 大阪府豊中市待兼山町1-5 大阪大学大学院人文学研究科豊中事務部教務係

(2) 受付期間

令和4（2022）年12月12日（月）～令和4（2022）年12月16日（金）

【12月16日までの消印のある書留速達郵便に限り受付期間後に到着した場合でも受理します。】

(3) 受験票

受験票は、令和5（2023）年1月11日（水）以降に、「受験者注意事項」とともに発送します。試験当日に持参してください。

なお、受験票が令和5（2023）年1月18日（水）を過ぎても到着しないときは、人文学研究科豊中事務部教務係へ問い合わせてください。

また、受験票は、入学手続の際に必要なため、受験後も紛失しないように保管してください。

3. 出願書類 (◎は、本研究科所定のものを使用してください)

所定様式	出願書類	注意事項等
◎	入 学 願 書	<ul style="list-style-type: none"> 志望するコース、受験分野名及びコードを必ず記入してください。 筆記試験において出願時に選択する外国語もしくは試験科目がある場合は、所定欄に記入してください (【表2】参照)。 本学出身者 (研究生を含みます) は、必ず学籍番号を記入してください。
◎	受験者写真票・受験票	<ul style="list-style-type: none"> 志望するコース、受験分野名及びコードを必ず記入してください。
	修了 (見込) 証明書 (原本)	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学院において作成したもの。 日本語または英語以外の場合は、日本語訳も提出してください。
	成績証明書 (原本)	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学院において作成したもの。 日本語または英語以外の場合は、日本語訳も提出してください。
	住 民 票 の 写 し	<ul style="list-style-type: none"> 市区町村長発行の在留資格及び在留期間を明記した「<u>住民票の写し</u>」の原本を提出してください (コピー不可)。 ※出願者以外の世帯員については、証明不要です。 外国人住民登録をしていない者は、「パスポート」の氏名、入国日及び在留資格を記載している箇所の写しを提出してください。 ただし、法務大臣が日本での永住を認めた者については、提出する必要はありません。
	国費外国人留学生証明書	<ul style="list-style-type: none"> 国費外国人留学生のみ提出してください。 ただし、本学文学研究科又は人文学研究科に在学している国費外国人留学生は、提出不要です。
	出 願 趣 意 書 (2部)	<ul style="list-style-type: none"> これまでの研究業績について述べ、それを踏まえて志望する分野において予定している研究の計画を記した文章 (4,000字以内)。
	修 士 論 文 [又はそれに代わる論文] (2部)	<ul style="list-style-type: none"> 修士論文[又はそれに代わる論文]のコピーを2部提出してください (志望する専門分野の文学研究科博士前期課程を令和5(2023)年3月に修了見込みの者は、提出不要です)。 修士論文[又はそれに代わる論文]のコピーの提出延期を希望する場合は入学願書裏面にチェックを入れてください。(注1) 提出した論文は、返却しません。
	修 士 論 文 の 要 約 (2部)	<ul style="list-style-type: none"> 字数は、自由 (志望する専門分野の文学研究科博士前期課程を令和5(2023)年3月に修了見込みの者は、提出不要です)。 提出した要約は、返却しません。
	受 験 票 送 付 用 封 筒 (1通)	<ul style="list-style-type: none"> 長形3号 (120×235 mm) 封筒に出願者本人の宛先を記入した送付票1を貼りつけ、254円切手を貼付してください。
	合 否 通 知 等 用 封 筒 (1通)	<ul style="list-style-type: none"> 角型2号 (240×332 mm) 封筒に出願者本人の宛先を記入した送付用2を貼りつけ、430円切手を貼付してください。
◎	検 定 料 (30,000 円) (注2)	<ul style="list-style-type: none"> 所定の振込依頼書を使用して、銀行窓口で振込んでください [ゆうちょ銀行及びATM (現金自動預入払出機) やインターネットでの振込は不可です]。振込手数料は払込人負担です。 振込後、検定料納入証明書 (取扱銀行領収印のないものは無効) を入学願書の所定欄に貼付してください。 上記以外の方法 (現金・郵便普通為替証書) では、納入 (願書を受理) できません。 本学大学院博士前期課程・修士課程及び専門職学位課程を令和5(2023)年3月に修了見込みの者、また国費外国人留学生として入学する場合は、納入を必要としません。

所定 様式	出願書類	注意事項等
	出願資格(6)に相当する 審査合格確認(証明)書類	<ul style="list-style-type: none"> ・出願資格(6)で出願の者 ・出身大学長等が作成(署名)したもので、下記の内容が記載されたもの 【様式例】□□大学としては、本学の学生である◇◇◇◇氏は、「(審査名称)」に合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力を有する者であることを確認し、報告いたします。また、当該審査に関する以下の添付資料を同封します。 【添付資料の例】 ・当該審査の合格の基準 ・当該審査の合格と当該大学における修士の学位の授与要件の関係を示す資料 ・当該審査に合格した者と当該大学に編入学した他の大学の修士の学位を有する者の当該大学における博士の学位を授与するプログラムにおける取扱いの関係を示す資料

(注1) 修士論文等は、令和5年1月6日(金)までに書留郵便にて提出してください。令和5年1月6日(金)までの消印があるものについては受理しますが、それ以降の場合は出願書類不備として取り扱いますのでご注意ください。

(注2) 出願期間の最終日から3年前以内に発生した災害救助法(昭和22年法律第118号)が適用された災害において被災した志願者は検定料免除の申請が可能です。申請方法は下記 URL 参照。
<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/information>

4. 試験期日及び試験会場

令和5(2023)年2月2日(木)大阪大学豊中キャンパス人文学研究科試験場にて、下記のとおり実施します。

なお、受験分野によっては、志願者の数が多かった場合、口頭試験を2月2日(木)と2月3日(金)に分けて実施することもあります。その場合、口頭試験を2月3日(金)に実施する志願者には事前に通知しますので、ご注意ください。

試験科目	試験時間
筆記試験	10:00~12:00(120分)
口頭試験	14:00~

※ 口頭試験には、提出した論文のコピーを持参してください。

5. 合格者発表

令和5(2023)年2月10日(金)13:00

人文学研究科掲示場(大阪大学豊中キャンパス文法経本館1階教務係前)に合格者の受験番号を発表し、受験者全員に郵送にて合否を通知します。

(電話、メール等による合否の問い合わせには応じません。)

6. 入学手続

合格者は、下記いずれかの方法により必要書類を提出してください。

入学手続きに関する詳細は、合格者に別途通知します。

① 郵送による場合

受付期間：令和 5（2023）年 3 月 2 日（木）～3 月 8 日（水）

【3 月 8 日までの消印のある書留速達郵便に限り受付期間後に到着した場合でも受理します。】

② 直接持参する場合

受付日：令和 5（2023）年 3 月 8 日（水）

10：00～11：30 及び 12：30～17：00

外国人留学生選抜受験者へのお知らせ

重要

大学院博士後期課程の合格発表後には、大阪大学文学部・人文学研究科 私費外国人留学生（研究生）試験への出願ができませんので、注意してください

本研究科大学院博士後期課程外国人留学生選抜に不合格となった場合に、私費外国人留学生（研究生）として、令和 5（2023）年 4 月に大阪大学文学部又は人文学研究科に入学を希望される方は、あらかじめ大阪大学文学部又は本研究科の私費外国人留学生（研究生）試験に出願をしておいてください。

なお、本学文学部・本研究科私費外国人留学生（研究生）の出願にあたっては、下記の研究生募集要項を熟読してください。

○「令和 5（2023）年度文学部・人文学研究科私費外国人留学生（研究生）募集要項」

配布時期：

令和 4（2022）年 9 月（予定）

○願書受理期間：

令和 4（2022）年 10 月下旬（予定）

私費外国人留学生（研究生）出願に関する問い合わせ先：
大阪大学人文学研究科豊中事務部教務係 TEL 06-6850-5084

※上記記載の”人文学研究科”はここでは人文学専攻、日本学専攻基盤日本学コース、芸術学専攻のことを指します。

【表2】外国人留学生選抜

専攻	コース	受 験 分 野	筆 記 試 験
人 文 学 専 攻	哲 学	哲 学 哲 学 史	哲学および哲学史に関する知識・思考力を問う。
		科 学 技 術 社 会 論	専門（英語による論述能力の判定を含む）に関する試験
		臨 床 哲 学	臨床哲学・倫理学の基礎的知識および思考力を問う。また、研究上必要な語学力（英語・独語・仏語のうち1外国語を出願時に選択）を問う。
		中 国 哲 学	漢語（古文・現代文）および中国思想・文化に関する試験
		インド学・仏教学	インド学・仏教学に関する専門学力（独語とサンスクリット語の語学力を含む）を問う。
	グローバル ヒストリー ・ 地理学	東 洋 史 学	専門学力について、日本語力・英語力も含めて判断する試験を行う【英語には中型の辞書持込可】。
		西 洋 史 学	西洋史学の専門知識に関する試験を行う。
		人 文 地 理 学	専門知識（英語力を含む）および今後の研究計画に関する試験を行う（中辞典程度の英語辞書持込可）。
	文 学	中 国 文 学	中国文学の専門学力を判定する試験
		英 米 文 学	日本語で学術的な討論が行える十分な日本語運用能力をもつことを必要とする。
		ド イ ツ 文 学	ドイツ文学に関する専門知識およびドイツ語の表現力と読解力を問う。
		フ ラ ン ス 文 学	フランス文学に関する専門知識およびフランス語の表現力と読解力を問う。
		テ ク ス ト 環 境 論	英語力を含む専門学力を判定する試験
	比較・対照 言語学	比較・対照言語学	言語学に関する専門知識および英語の表現力と読解力を問う。
日 本 学 専 攻	基 盤 日 本 学	現 代 日 本 学	現代日本学の専門学力を判定する試験（英文読解・史料読解を含むことがある）
		日 本 史 学	日本史学の専門知識に関する試験を行う。
		考 古 学	専門学力について、日本語力・英語力も含めて判断する試験を行う。
		日本文学・日本語史学	専門（古文読解を含む）※出願時、日本文学・日本語史学いずれかの問題を選択する
		基 盤 日 本 語 学	日本語の読解力を含め、日本語学の専門学力を判定する試験を行う。

注1) 「辞書持込可」とある場合、電子辞書は含みません。

注2) 辞書に関する記載のない専門分野・受験分野は、辞書持込不可とします。

専攻	コース	受 験 分 野	筆 記 試 験
芸 術 学 専 攻	アート・ メディア論	アート・メディア論	研究遂行に必要な専門知識や能力を、日本語および母国語以外の外国語なども含め多方面から問う。なお、母国語以外の外国語の選択については、出願前に担当教員に連絡をとって相談すること。
	美 学・ 文 芸 学	美 学	専門についての学力を、日本語および母国語以外の外国語なども含め多方面から問う。
		文 芸 学	専門についての学力を、日本語および母国語以外の外国語なども含め多方面から問う。
	音 楽 学 ・ 演 劇 学	音 楽 学	専門知識、研究遂行のための適性や能力を問う試験。
		演 劇 学	専門についての学力を、日本語および母国語以外の外国語なども含め多方面から問う。
	日 本 東 洋 美 術 史・ 西 洋 美 術 史	日 本 東 洋 美 術 史	専門知識、研究遂行のための適性や能力を問う試験。
		西 洋 美 術 史	専門についての学力を、日本語及び母国語以外の外国語なども含めた方面から問う。

注 1) 「辞書持込可」とある場合、電子辞書は含みません。

注 2) 辞書に関する記載のない専門分野・受験分野は、辞書持込不可とします。

IV 社会人特別選抜

1. 選抜方法

入学者の選抜は、出願書類審査及び出願趣意書・研究業績に対する口頭試験により、総合的に判断して行います。

ただし、コース・受験分野によっては、筆記試験を課す場合もあります。

2. 出願手続

(1) 出願方法

出願は、郵送に限ります。

郵送の際、3. の「出願書類」を一括して封筒に入れ、封筒表面に「博士後期課程（社会人特別選抜）入学願書」と朱書きし、書留速達郵便で下記宛先に送付してください。

〒560-8532 大阪府豊中市待兼山町 1-5 大阪大学大学院人文学研究科豊中事務部教務係

(2) 受付期間

令和4年8月17日（水）～令和4年8月22日（月）

【8月22日までの消印のある書留速達郵便に限り受付期間後に到着した場合でも受理します。】

(3) 受験票

受験票は、令和4年8月29日（月）以降に、「受験者注意事項」とともに発送します。試験当日に持参してください。

なお、受験票が令和4年9月5日（月）を過ぎても到着しないときは、人文学研究科豊中事務部教務係へ問い合わせてください。

また、受験票は、入学手続の際に必要となるので、受験後も紛失しないように保管してください。

3. 出願書類 (◎は、本研究科所定のものを使用してください。)

所定様式	出願書類	注意事項等
◎	入学願書	・志望するコース、受験分野名及びコードを必ず記入してください。
◎	受験者写真票・受験票	・志望するコース、受験分野名及びコードを必ず記入してください。
	修了証明書 (原本)	・出身大学院において作成したもの。
	成績証明書 (原本)	・出身大学院において作成したもの。
	出願趣意書 (2部)	・これまでの研究業績について述べ、それを踏まえて志望する分野において予定している研究の計画を記した文章(4,000字以内)。 ※入学願書等に記載する氏名と証明書に記載された氏名が改姓名等により異なる場合には、改姓名の事実を証明できる書類(戸籍抄本等(コピーでも可))を添付してください。
	研究業績 (2部)	・志望するコース・受験分野と密接に関連する内容の論文(3点以内)。 ・業績一覧を添付してください。 ・提出した論文等は、返却しません。
	受験票送付用封筒 (1通)	・長形3号(120×235mm)封筒に出願者本人の宛先を記入した送付票1を貼りつけ、254円切手を貼付してください。
	合否通知等用封筒 (1通)	・角型2号(240×332mm)封筒に出願者本人の宛先を記入した送付票2を貼りつけ、430円切手を貼付してください。
◎	検定料(30,000円) (注1)	・所定の振込依頼書を使用して、銀行窓口で振込んでください[ゆうちょ銀行及びATM(現金自動預入払出機)やインターネットでの振込は不可です]。振込手数料は払込人負担です。 ・振込後、検定料納入証明書(取扱銀行領収印のないものは無効)を入学願書の所定欄に貼付してください。 ・上記以外の方法(現金・郵便普通為替証書)では、納入(願書を受理)できません。
	住民票の写し (※外国人の志願者のみ)	・外国人の志願者は市区町村長発行の在留資格及び在留期間を明記した「 <u>住民票の写し</u> 」の 原本 を提出してください(コピー不可)。 ※出願者以外の世帯員については、証明不要です。 外国人住民登録をしていない者は、「パスポート」の氏名、入国日及び在留資格を記載している箇所の写しを提出してください。 ただし、法務大臣が日本での永住を認めた者については、提出する必要はありません。

所定様式	出願書類	注意事項等
	出願資格(6)に相当する審査合格確認(証明)書類	<ul style="list-style-type: none"> ・出願資格(6)で出願の者 ・出身大学長等が作成(署名)したもので、下記の内容が記載されたもの 【様式例】□□大学としては、本学の学生である◇◇◇◇氏は、「(審査名称)」に合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力を有する者であることを確認し、報告いたします。また、当該審査に関する以下の添付資料を同封します。 【添付資料の例】 ・当該審査の合格の基準 ・当該審査の合格と当該大学における修士の学位の授与要件の関係を示す資料 ・当該審査に合格した者と当該大学に編入学した他の大学の修士の学位を有する者の当該大学における博士の学位を授与するプログラムにおける取扱いの関係を示す資料

(注1) 出願期間の最終日から3年前以内に発生した災害救助法(昭和22年法律第118号)が適用された災害において被災した志願者は検定料免除の申請が可能です。申請方法は下記 URL 参照。 <https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/information>

4. 口頭試験(筆記試験)の期日及び会場

令和4年9月21日(水)大阪大学豊中キャンパス文学研究科試験場にて、下記のとおり実施します。

試験科目	試験時間
口頭試験 (筆記試験)	10:30~

口頭試験には、提出した論文のコピーを持参してください。

5. 合格者発表

令和4年10月7日(金)13:00

人文学研究科掲示場(大阪大学豊中キャンパス文法経本館1階教務係前)に合格者の受験番号を発表し、受験者全員に郵送にて合否を通知します。

(電話、メール等による合否の問い合わせには応じません。)

6. 入学手続

合格者は、下記いずれかの方法により必要書類を提出してください。

入学手続に関する詳細は、合格者に別途通知します。

① 郵送による場合

受付期間：令和5年3月2日(木)～3月8日(水)

【3月8日までの消印のある書留速達郵便に限り受付期間後に到着した場合でも受理します。】

② 直接持参する場合

受付日：令和5年3月8日(水)

10:00～11:30 及び 12:30～17:00

各コース・受験分野等問い合わせ先

(大阪大学豊中地区代表電話番号) 06-6850-6111

※内線番号が5000番台のものはダイヤルインの番号で、学外からは06-6850-5×××で利用できます。

専攻	コース	受験分野	内線番号
人文学専攻	哲学	哲学 哲学史	5095
		科学技術社会論	5096
		臨床哲学	5128
		中国哲学	5109
		インド学・仏教学	2125
	グローバルヒストリー ・ 地理学	東洋史学	2138
		西洋史学	5105
		人文地理学	2167
	文学	中国文学	5112
		英米文学	5113
		ドイツ文学	5116
		フランス文学	5117
		テクスト環境論	6413
比較・対照言語学	比較・対照言語学	2156	
日本学専攻	基盤日本学	現代日本学	5135
		日本史学	5101
		考古学	5106
		日本文学・日本語史学	5111
		基盤日本語学	5134
芸術学専攻	アート・メディア論	アート・メディア論	6347/ 6548
	美学・文芸学	美学	5122
		文芸学	5123
	音楽学・演劇学	音楽学	5124
		演劇学	2177
	日本東洋美術史・ 西洋美術史	日本東洋美術史	5126
西洋美術史		5127	

令和4年 6月発行

大阪大学大学院人文学研究科

豊中事務部教務係

〒560-8532 大阪府豊中市待兼山町1-5

電話 06-6850-5085・5084

<http://www.hmt.osaka-u.ac.jp/>